

11/17
～ 19

県内、市内入選者の作品が集結 第 68 回 長崎県美術展覧会移動展



長崎市など 3 市で行われている本展覧会の移動展が市文化会館ふれあいホールで開催され、日本画、彫刻、写真など 7 部門の入賞作品と市在住入選者の作品（書 1 点、写真 4 点、デザイン 1 点）など約 100 点が展示されました。

市で移動展が開催されるのは平成 21 年以来 14 年ぶり。3 日間で市内外から多くの人々が来場し、入選者の作品をじっくりと鑑賞しました。

11/17
(金)

平和への誓いを新たに

令和 5 年度松浦市戦没者追悼式



終戦から 78 年を迎え、今年度も市文化会館ゆめホールで戦没者追悼式が執り行われました。式には遺族や関係者など約 200 人が参列。遺族代表者などが祭壇に献花や献吟、献奏を捧げ、1,176 柱の冥福を祈りました。

松浦市連合遺族会の高橋正会長は「戦争を知らない世代へ、平和の大切さや戦争の悲惨さを強く語り継ぎ、世界平和の実現に尽力していかなければなりません」と追悼の詞を述べました。

まちの話題

11/19
(日)

市民約 190 人が舞台上で発表 松浦市民文化祭（舞台発表）



市民が日頃の文化芸術活動の成果を披露するとともに、文化芸術と身近に触れ合える場として毎年開催されている市民文化祭。今年も市内各地域で活躍する詩吟、三味線、コーラス、よさこい、日本舞踊、ダンス、バレエなどの 19 団体、約 190 人が出演しました。

多くの観覧者が見守る中、この日のために練習を重ねた美しい歌声や舞、踊りや演奏などを披露し、発表が終わるごとに会場内は大きな拍手で包まれました。

11/18
～ 19

愛情を注いだ花々が立ち並ぶ

第 62 回松浦蘭友会寒蘭展示会



同展示会が道の駅「松浦海のふるさと館」漁村体験学習施設で開催されました。

この展示会は、会員相互の親睦と栽培技術の向上を目的に毎年開催されています。会場には市内外の会員が育てた寒蘭約 100 点が展示され、多くの来場者を魅了しました。

また、展示された花は姿、形、色の良さを基準に評価され、会の最後に表彰式が行われました。受賞者は次のとおりです。（敬称略）

- 【総合優勝】山口蔵（佐世保市）
- 【準優勝】中村勇（御厨町）、新見重（志佐町）

※外字に関しては、新聞表記とあわせて掲載させていただきます。

11/19
(日)

秋空の福島をぐるっと一周

第25回 福島一周わいわいフェスタ 2023



恒例の福島陸上協友会（吉丸恭彦会長）主催イベントが開催され、市内はもとより、遠くは兵庫県から、老若男女約200人が参加しました。

福島町ふれあい広場前をスタートするコースは、イロハ島や土谷棚田など美しい自然景観を眺めつつ、心地よい秋風を感じられる全長約13キロメートルで、それぞれのペースで福島の秋を満喫しました。

ゴールのふれあい広場では、福島の特産品がゴール順に配られ、福島地域の魅力に触れる機会となりました。

11/19
(日)

スポ GOMI in NAGASAKI 松浦市大会開催！

NIB 長崎国際テレビ、松浦市、伊万里湾環境保全対策協議会による共催



スポ GOMI とは、今までの社会奉仕活動に「スポーツ」の要素を加え、「競技」へと変換させた日本発祥のスポーツです。

当日は、晴天の中、県内から18チーム、71人の参加者が「ごみ拾いはスポーツだ！」を合言葉に大崎海水浴場の指定されたエリア内で、制限時間内にごみを拾い、ごみの量と質でポイントを競い合いました。

大会中に115キログラムものごみが集められ、綺麗になった海水浴場をバックに記念撮影が行われました。

11/22
(水)

アジフライ・フライ (FLY) ! 松浦アジフライ大使が海外に誕生！

アジフライに魅せられたイタリア人 キャーラ ベッターリョさん



初めての釣りを楽しむキャーラさん、釣りたて・ノンフローズン・ワンフローズンのアジフライを味わいました

キャーラ ベッターリョさんの委嘱状交付式が行われ「松浦アジフライ大使」に就任されました。

遠いイタリアの地で日本の食・文化・観光に特化した外国人向けのサイトを運営、和食のイベントを手掛けるイタリア人女性のキャーラさん。

2年前に開催された「アジフライ会議 2021 @松浦」にビデオ出演いただき、「コロナが落ち着いたら、皆さんのところへ行きます」と松浦市への来訪を約束され、令和5年11月にその思いが実現。

今回の来訪では松浦魚市場の見学、アジ釣り体験、アジフライの調理体験、地域住民とのふれあいを通じて市の魅力を存分に体験していただきました。

キャーラさんは「松浦アジフライ大使として、人々がその魅力を理解し、私の愛するアジフライを通じて日本料理の美しさを多くの人に共有できるように誇りを持って務めさせて頂きます」と意気込みを語られました。